

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について

独立行政法人国立病院機構 奈良医療センターの病棟①において、入院患者 29 人（市内 27 人、市外 2 人）及び職員 21 人（市内 12 人、市外 9 人）の計 50 人（市内 39 人、市外 11 人）の新型コロナウイルスの感染が判明しました。

感染状況及び調査結果から、クラスターが発生したと考えます。

なお、すでに濃厚接触者に対する健康観察期間が終了し、新たな患者の発生を確認していないことから、院内感染（クラスター）事案は終結したことを報告します。

1 発生場所

独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター
（所在地 奈良市七条二丁目 789 番地）

2 感染者の概要

(1) 経緯

1月22日、病棟①に入院している入院患者1人が発熱、咽頭痛等を発症し、検査を行った結果、新型コロナウイルス感染症の感染を認めた。

病棟①に関係する入院患者40人（初発の患者を含む）及び職員67人の計107人にPCR検査を行った結果、入院患者29人及び職員21人の計50人の感染が判明した。

(2) 感染者（計50人）

ア 入院患者29人（市内27人、市外2人）

【内訳】

性別：男性16人、女性13人

年代：40代1人、50代2人、60代5人、70代7人、80代13人、90代1人

イ 職員21人（市内12人、市外9人）

【内訳】

性別：男性4人、女性17人

職種：医師1人、看護職員17人、看護補助職員1人、医療技術者2人

年代：20代9人、30代5人、40代4人、50代2人、60代1人

(3) 市感染者番号

ア 入院患者（29人）

①5865、②5891、③5893、④5975、⑤5998、⑥6003、⑦6005、⑧6014、
⑨6018、⑩6040、⑪6047、⑫6055、⑬6056、⑭6078、⑮6136、⑯6187、
⑰6217、⑱6236、⑲6263、⑳6452、㉑6910、㉒6959、㉓7271、㉔7411、
㉕7450、㉖7516、㉗8435、㉘市外、㉙市外

（報道発表日：1月25日～2月4日）

イ 職員 (21 人)

①6000、②6738、③6808、④6830、⑤6876、⑥6921、⑦6947、⑧6953、
⑨6954、⑩7696、⑪7785、⑫8030、⑬～⑳市外
(報道発表日：1月26日～2月3日)

4 病院の対応

- ・ 1月23日～
 - ・ 病棟①の消毒を実施。
 - ・ 病棟①の入院患者の受入れを中止。
 - ・ 感染者に関係する入院患者及び職員に PCR 検査を実施。
 - ・ 感染予防策の強化、徹底。
- ・ 1月26日～
 - ・ 救急患者の受入れを中止。
- ・ 2月7日～
 - ・ 病棟①の入院患者の受入れを再開。
 - ・ 救急患者の受入れを再開。

5 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を把握し、評価した。

感染症法第 16 条第 2 項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。